

大規模実証研究グループと技術・経営診断技術開発研究グループの合同検討会を開催しました

6月12日（金）に「天然資源への影響を軽減した持続的な漁業・養殖業生産システムの実用化実証研究」及び「アワビの緊急増殖技術開発事業」並びに「技術・経営診断技術開発研究」の担当者が一堂に会した検討会を開催しました。これまでの成果を報告するとともに、今後の研究の役割分担については、概ね実証研究グループは実証経営体における個々の先端技術導入効果を把握すること、また技術・経営診断技術開発研究グループはいくつかの先端技術を導入した経営体の経営収支分析や地域への波及効果を把握することとし、今後も調査協力や情報交換を続けることとしました。

